



Iwate Medical University Hospital News

地域医療連携だより

2023年1月号



岩手医科大学附属病院



内丸メディカルセンター

2023年新年のご挨拶



附属病院長
小笠原邦昭

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。本年も昨年同様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は皆様も現在も続いておりますコロナ禍に対し多大なるご努力をされた1年ではなかったかと思います。当附属病院でも、新型コロナウイルス感染症による複数の病棟のクラスターが発生し、新規入院、手術をすべて停止せざるをえない事態が発生しました。これは岩手医科大学附属病院の歴史において初めてのことでと認識しております。多くの医療施設、その職員の方々、そしてなによりも県民の皆様の命に関わるご迷惑をおかけしたことに心からお詫び申し上げます。

毎年の各医療機関へのアンケート、患者さんからの投書、職員の投書は病院の体制を改善するに当たり、大変役に立ちます。今後とも多くの声をお寄せいただきますようお願い申し上げます。しかしなんとと言っても皆様の声で最も多いのが、「附属病院のアクセスの悪さ」と矢巾・内丸2病院体制の複雑さです。前者は新たな道路の方針は立ちましたが、いつ完成するか不明です。後者は、種々対策を行っておりますが、まだまだ複雑で周知不足なことは否めません。また、内丸地区の再開発のこともあり、見通しはしはたっていないのが現状です。とはいっても、病める患者さんには、こんなことは関係ありません。患者さんに対し少しでも希望を与え、かつ皆様に紹介してよかった」と思っていただけのような病院を目指します。今後ともよろしくお願い申し上げます。



内丸メディカルセンター長
下沖 収

新年明けましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）に翻弄された1年になりました。内丸メディカルセンター（以下、内丸MC）においても診療制限等により、患者さん並びに連携医療機関の皆様には多大なご迷惑をおかけいたしました。ご寛容くださいましたことに、心より感謝申し上げます。新型コロナとの闘いは4年目に入り、withコロナへの流れが加速しております。一方で、医療現場ではまだまだ厳しい状況が続きます。内丸MCでも、本来の医療機能の維持に最善を尽くすとともに、地域のコロナ診療におきましても可能な限り対応して参りたいと考えております。

内丸MCは、開設から3年4ヶ月が経ちました。日頃から多くの患者さんをご紹介いただき、また逆紹介も快くお受けいただいております。心より感謝いたしております。内丸MCでは全診療科が揃わず、入院診療のほとんどが矢巾附属病院で行われるなど、「わかり難い」医療機関であることは間違いありません。2021年6月に設置しました「紹介予約センター」は、わかり難さを解消するために、矢巾附属病院・内丸MCへのご紹介を1つの窓口で受けられるようにしたものです。ご紹介の他、ご不明な点があれば何でも、全て「コールセンター」019-908-9111（来れば心地いい）でお受けいたしております。引き続きのご利用をお願いいたします。

今年は内丸MCでも病院機能評価を受審いたします。開設時から、「患者さんの視点に立った安全な医療を、病院全体が一つのチームとして提供する」ことを目指して取り組んで参りました。医療機関としてはまだまだ未熟であり、今回の外部評価を糧にして、皆様に選んでいただける病院を目指して、引き続き取り組んで参りたいと考えております。各医療機関、医師会の先生方、関係各所の皆様には、これまで以上のご指導ご鞭撻、加えて一層の連携強化をお願い申し上げます。

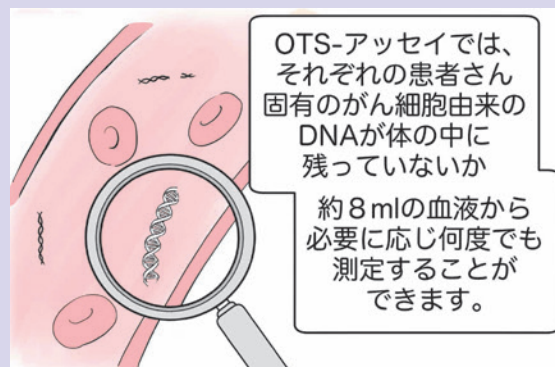
最後になりましたが、皆様にとりまして2023年が実り多い年となりますよう祈念いたしております。

新規腫瘍マーカー検査

OTS-アッセイ

検査のポイント

- 進行がんの治療中の患者さん、これから手術をする予定の患者さんを対象にした検査です。
- 体内にがんがあれば、ごく微量のがん細胞由来のDNAが血中を流れていることを利用します。
- 採血検体の血漿DNAから体内腫瘍量を何度でも検査することが可能です。
- 岩手医大発の特許化した独自のデジタルPCRプローブライブラリー(特許第6544783号)を用いています。
- 『早期再発予測』『治療効果判定』『無再発確証』の3つ情報が提供できる可能性が示されています。
- 現在は、岩手医大附属病院・臨床腫瘍科外来でのみ検査が可能です。かかりつけの担当医にご相談ください。
- 検査結果は臨床腫瘍科外来で患者さんに報告書としてお渡しします。



OTS-アッセイの3つの構成要素

「OTS-アッセイ」は、OTS-Scan, OTS-Select, OTS-Monitorの3つから構成されています。

OTS-Scan

がん組織の遺伝子変異を
探す検査

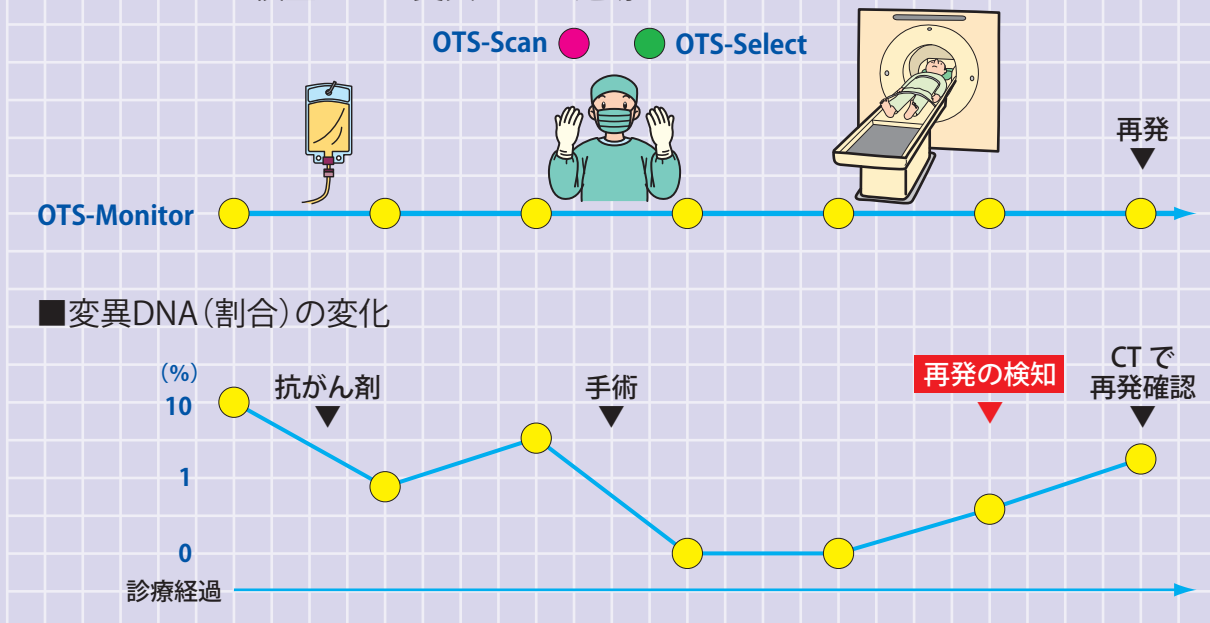
OTS-Select

血中で調べる
遺伝子変異を
選定する検査

OTS-Monitor

血中の遺伝子
変異の量を
計測する検査

■デジタルPCR検査による変異DNAの追跡



必要な検体と費用

2022年7月現在、OTS-アッセイは以下の3つの検査要素からなる自由診療（自費診療）です。費用と推奨検査回数は下記の通りとなっています。

検査名	OTS-Scan	OTS-Select	OTS-Monitor
内 容	がん組織の遺伝子変異を 探す検査	血中で調べる 遺伝子変異を 選定する検査	血中の遺伝子 変異の量を 計測する検査
料 金	286,000円 (税込み) 初回のみ*	14,300円 (税込み) 初回のみ*	33,000円 (税込み) 症状により年1-4回

*以前に受けられた検査や参加した臨床研究によっては初回検査が無料または不要場合があります。

受診するためには

かかりつけ医から下記センターまでご紹介ください。

岩手医大患者サポートセンター（FAX:019-611-8071）まで

その後、岩手医大附属病院臨床腫瘍科の予約日をご連絡いたします。

☆お問合せ先☆

岩手医科大学
医歯薬総合研究所
医療開発研究部門



TEL: 019-651-5111（内線 5688）

FAX 019-907-1528



otsassay@iwate-med.ac.jp

☆関連ウェブサイト☆



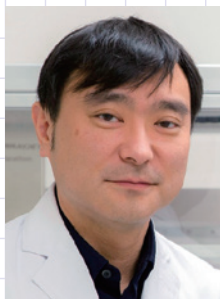
岩手医大
医歯薬総合研究所
医療開発研究部門



岩手医大がんセンター
OTS-アッセイ
紹介ページ

附属病院がんセンター がん登録室室長
特任教授 西塚 哲

OTS-アッセイは患者さん個人の遺伝子変異に合わせた血液検査です。岩手医大で行われた研究成果を特許化し、株式会社クオントディテクトにその技術を導出し事業化しました。現在は岩手医大でのみ検査が可能です。

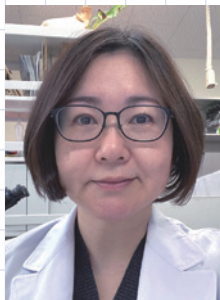


附属病院臨床腫瘍科
特任教授 岩谷 岳

外来を担当しています。治療方針決定や再発の有無の確認など検査目的は個々の患者さんと異なります。保険診療での腫瘍マーカー検査や遺伝子パネル検査との違いについてもご説明します。ご希望の方はご相談ください。

医歯薬総合研究所 医療開発研究部門
講師 阿保 亜紀子

OTS-アッセイの事務局を担当しています。患者さんの病理組織の取り寄せ、病理診断、検査の適応など判断しています。岩手県は広いですが、病理検査室は県立病院を中心にどこでも繋がっています。検査に関することは何でもご相談ください。



医歯薬総合研究所 医療開発研究部門
助教 開 勇人

OTS-アッセイの Select、Monitor の解析を担当しています。OTS-アッセイで使用しているデジタル PCR は、第三世代の PCR と呼ばれる最新のものです。データの信頼性がとても高いと感じています。迅速・正確な検査に全力を尽くします。

メールアドレスはこちら ✉ otsassay@iwate-med.ac.jp



（株）クオントディテクトは、OTS-アッセイに必要な ctDNA モニタリングの技術を技術移転した会社です。
岩手医大附属病院と業務委託契約を締結し、OTS-アッセイを附属病院で実施しております。
臨床研究のためのクラウドファンディングに関するチラシ「がん再発モニタリング技術開発ファンド」もご覧ください。

紹介予約センターからのお願い

受診先誤りについて

受診される患者様の中には、附属病院（矢巾町）と内丸 MC（盛岡市）を間違えて来院される方がいらっしゃいます。予約票を返信する際に受診先の地図をお送りしておりますが、あわせて患者様に受診先が附属病院（矢巾町）か内丸 MC（盛岡市）のどちらを受診するのか、大変お手数ですがご説明いただきますようお願い申し上げます。



リウマチ・膠原病・アレルギー内科

2023 年 1 月より標ぼうが「リウマチ・膠原病・アレルギー内科」に変更となりました。また、当科では 2021 年 4 月より、内丸メディカルセンターにて診療を行っておりますが、時折、当科宛のご紹介と思われる患者様が呼吸器内科宛にご紹介をいただくことがあり、スムーズな受診につながらない事例が生じております。当科では下記の日程で診療を行っておりますので、ご紹介いただく際にはご留意いただきますようお願い申し上げます。

診療場所：内丸メディカルセンター

診療日：月曜日、水曜日、木曜日、第 1・4 土曜日
(完全予約制)

クリスマスのサプライズイベントが行われました

12 月 22 日（木）、附属病院と内丸メディカルセンターにおいて、クリスマスのサプライズイベント「サンタさんが附属病院・内丸メディカルセンターにやってきた！」が行われました。このイベントは、日々不安を抱えている人々に安心感とワクワク感をプレゼントしたいと、昨年に続き開催されました。看護部が一つひとつに手書きしたクリスマスメッセージシールの貼られた個別包装のマスクを外来に訪れた方々にプレゼントしました。マスクを受け取った方々は、サンタクロースからのサプライズに驚きながらも笑顔で応じ、クリスマス気分を味わったようでした。



患者さんの声から改善しました！

Vol.5

当院では患者さんの声を聞くため、院内の21か所に「投書箱」を設置しております。患者さんからいただいた貴重なご意見から、改善した事例をご紹介します。



入院中に外の空気が吸えるところを作ってほしい

トクタヴェールと附属病院間の中庭に
外出できる遊歩道を整備しました



安全のため冬期間は閉鎖中